

国指定重要無形文化財
ユネスコ無形文化遺産

越後上布



紡づくり技術



織り(いざり機)技術



糸づくり(苧績み)技術

越後上布・塩沢織の“技”ってどこで身につけられるの?

技術伝承者養成事業 説明会

日 時 令和8年2月28日（土）10:00～11:00
内 容 越後上布の伝承者養成事業についての説明
糸づくり・紡づくり・織り技術の説明・実演
※ 体験はできません。

会 場 塩沢織物会館〔南魚沼市目来田 107-1〕

対 象

- ・越後上布 伝承者養成事業の受講に興味・関心のある方
- ・機織りや関連する技術を身につけたい方
- ・塩沢織や伝統工芸等にたずさわる仕事に興味のある方

「技術伝承者養成事業」とは…

国の重要無形文化財に指定されている「小千谷縮・越後上布」の貴重なわざ（技術）を後世に残し、伝承するため、技術者（職人）を養成することを目的に、越後上布・小千谷縮布技術保存協会が実施しています。

この事業は、越後上布を製作する技術のうち「^{おさ}苧績み（糸づくり）」・「絣（模様）づくり」・「いざり機（織り）」の3つの技術について、毎年秋～冬にかけ、20または100日間程度、それぞれの会場での講習を行います。

【申込・問合せ先】

越後上布・小千谷縮布技術保存協会
(事務局 塩沢織物工業協同組合)

住所 〒949-6435 新潟県南魚沼市目来田 107-1

電話 025-782-1127 (平日 9~17時) / FAX 025-782-1127

メール siozawaorimono@wine.ocn.ne.jp



【保存協会HP】